



日本共産党

市議会議員

船橋ゆき子 活動 No.49 ニュース

蓮田の梨に降ひょう被害

(見込み額1328万円)

実効ある支援策を

5月4日、約15〜20分間、市内閩戸・駒崎・上平野・高虫を中心に、小豆から大豆位のひょうが降り、梨に被害が出ました。市農政課、農業関係者から話を聞きました。

幸水と豊水で計12ヘクタールの被害、被害見込み額は約1328万円です。

梨は約1・5センチの実がついていましたが、ひょうが当たった部分は黒く傷つき、葉にも傷みが見られます。防ひょうネットを張る作業



黒い箇所が傷部分。葉に裂傷も見られます。5月4日蓮田市内

はこれからという時期だったため、被害が広がりました。ネット業者は全国でも数少なく、今頼んでも来年に間に合わない、高齢化でネットを掛ける人手も足りないのが現状です。

味は変わりませんが、価値が下がり商品にならないため、傷がついた実は全て落とします。この作業に労力が3倍かかるそうです。

農業をやめる家も出ると懸念されており、手厚い支

援が必要です。

県指定でも実質補助なし

県は5月17日に、蓮田市を含め5市1町を特別災害に指定しました。

支援には①農薬・肥料購入費補助②被害軽減対策の指導がありますが、適用要件があります。今回の蓮田は適用外で、特別災害に指定されても実際は補助がありません。

ある農家さんは「孫にも食べさせられる安心安全なものをつくっているが、農業で生活できず、子どもに継げと言えない。被害相当額を保障してほしい」と話します。国、県、市は実効性ある農業支援を拡充すべきです。

【日本共産党の農林水産業政策】

日本農業と食料に壊滅的打撃をもたらす日米FTA交渉の中止、食料主権を保障する貿易ルールの確立を強く求めます。

農林水産業を地域経済の柱に位置づけ、国連が呼びかけた「家族農業の10年」を推進し、将来にむけて安心して農業に励める価格保障と所得補償を行うことを要求してたたかいます。

みなさんと力合わせて実現

「笹山の農業用水路にゴミが散乱している。農家さんが気の毒」との声を受け、現場を確認しました。



フェンス越しに用水路を上から撮影。ゴミ（点線内）が散乱していた。

水田が広がる中、木立とビニールハウスで死角になる水路に、大きなゴミ袋からお弁当の包みまで大小様々なゴミが散乱してひどい状態でした。農業用水路なので、農政課に相談。長年蓄積されたゴミのようです。さっそくゴミを撤去する業者見積をとってもらっています。

不法投棄防止を呼びかける看板の設置もみどり環境課に依頼しました。

6月8日、日本共産党の志位和夫委員長の街頭演説が行われた大宮駅前で、参院選挙区予定候補の伊藤岳を応援する「G9（がく）サポ」の皆さんと一緒に、チラシを配りました。

そこで出会った30歳の男性は「以前は自民党支持だったんですけど、安倍政治があまりにもひどすぎる。なんとか政治を変えたい。障がい者の問題も取り上げてほしい。伊藤岳さんを応援してます」とチラシを配ってくれました。力を合わせ、一緒に希望ある未来をつくりましょう！



6・2 オール埼玉総行動で栗原いさむ市議（左）と北浦和公園

ウソ偽り、国民の声を聞かない安倍政権に対し、正面対決する日本共産党を参院選で大きく伸ばしてください。比例は「日本共産党」、選挙区は「伊藤岳」へご支援をお願いします！

〜伊藤岳の訴え（抜粋）〜
平和が原点、暮らしの声に心寄せ
「消費税に頼らず、税金の集め方と使い方の歪みを正して生み出す7・3兆円。消費税の3%分にあたります。希望が湧いてくるじゃないですか」
「最低賃金1500円引き上げのための中小企業への助成、減らない年金の実現などの政策を実行します！」



6/8 志位和夫委員長街頭演説で秋山もえ県議（右）と大宮駅

船橋ゆき子の活動（予定）



- 7/1（月）社会保障推進協議会自治体要請キャラバン
 - 4（木）6月議会閉会
 - 25（木）日本共産党無料法律相談
 - 26-29（金-月）映画「あの日のオルガン」
蓮田市上映会（ハストピア）
 - 27（土）日本共産党黒浜後援会総会
（環境学習館 13:30~14:00）
議会報告&おしゃべり会①
 - 31（水）議会報告&おしゃべり会②
- ※党議員団の定例宣伝は毎週木曜朝 7:00~8:00
蓮田駅西口か東口で行っています。（雨天時中止）

市議会をもっと身近に

Q. 会派が改選前より多くなりましたが、会派別の議員控室はそれぞれ1室確保できるのですか？

A. 当初は、「初心の会」と「新栄会」が相部屋でしたが、ついたてで区切られ、現在は各会派1室ずつあります。

ちなみに日本共産党市議団3人は、基本的には毎週月曜日に会派室に集まり、1週間の予定確認、市民要望の対応、調査、学習などをおこなっています。

95歳まで生きるには

「95歳まで生きるには夫婦で200万円必要。資産形成を」と金融庁金融審議会が6月3日に試算を発表し、自助努力を促しました。「え？積み立てた年金は何のため？」とニュースを2度見してしまいました。2004年の自公連立政権時、「100年安心」と豪語していた年金。いったいどこが「安心」なのか。「消えた年金」もうやむやに。年金の株運用で約15兆円も消えてしまいました。国民をバカにし、暮らしを圧迫する政権はもう退陣願いましょう。公的年金に最低保障の仕組みがないのは、先進国では日本だけ。老後の安心を保障するのは政治の責任です。願いや怒りを投票で示し、暮らしを変えていきましょう。

船橋ゆき子の 議会報告&おしゃべり会

- ① 7月27日（土）
環境学習館にて
14:15~15:45
 - ② 7月31日（水）
図書館和室にて
10:00~11:30
- 入退出自由。お子さん連れ歓迎
♪気軽にお越しください！

船橋ゆき子連絡先
TEL:090-8612-7963
pikoponko@yahoo.co.jp
FAX:048-768-6554

日本共産党黒浜支部・後援会

検索

船橋ゆき子のブログ

検索